

令和8年熊本地震に係る被災地支援の状況について（第11報）

本日（8月9日16時現在）の主な動き

1. 徳島県の体制

- 7月28日 情報収集体制（16時27分設置）
30日 「令和8年熊本地震支援本部」設置（16時設置）
「令和8年熊本地震に関する徳島県・市町村連絡本部」設置（18時設置）

2. 人的支援

（1）現地リエゾン

- 7月29日 県職員3名派遣（第1陣）
31日 県職員3名派遣（第2陣）
8月4日 県職員3名派遣（第3陣）
8月8日 県職員3名派遣（第4陣）

（2）DMAT コーディネーションチーム

- 7月29日 県立中央病院1名（看護師）、県立海部病院1名（看護師）派遣
30日 ホウエツ病院1名（業務調整員）派遣

（3）DMAT（災害派遣医療チーム）

- 7月30日 徳島大学病院7名（医師3名、看護師2名、業務調整員2名）
県立中央病院5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）
県立三好病院4名（医師1名、看護師2名、業務調整員1名）
県立海部病院5名（医師1名、看護師2名、補助要員2名）
ホウエツ病院4名（医師1名、看護師2名、業務調整員1名）
徳島赤十字病院5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）
徳島県鳴門病院5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）
吉野川医療センター5名（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）派遣
8月1日 徳島市民病院5名（医師1名、看護師1名、業務調整員3名）
徳島県鳴門病院4名（医師1名、看護師2名、業務調整員1名）
阿南医療センター4名（医師1名、看護師1名、業務調整員2名）派遣
2日 県立三好病院及び海陽町立海南病院合同チーム4名
（医師1名、看護師2名、業務調整員1名）派遣

（4）避難所支援チーム

- 7月31日 県職員5名を宇土市に派遣（第1陣）
8月4日 県職員5名を宇土市に派遣（第2陣）
8月8日 県職員3名、阿波市職員1名、北島町職員1名を宇土市に派遣（第3陣）

（5）徳島県警

- 7月31日 広域緊急援助隊交通部隊9名、被災者支援部隊6名派遣
8月1日 特別自動車警ら部隊4名派遣

（6）保健師等チーム

- 8月3日 県職員3名（保健師2名、事務1名）派遣（第1班）
8月6日 県職員3名（保健師2名、事務1名）派遣（第2班）
8月9日 県職員3名（保健師1名、管理栄養士1名、事務1名）派遣（第3班）

（7）被災建築物応急危険度判定士チーム

- 8月7日 県職員2名（被災建築物応急危険度判定士）派遣（第1陣）

3. 物的支援

(1) 支援物資

- 7月29日 県がマスク、弾性ストッキング提供（トイレカーに帯同）
- 31日 県と5市町が「水循環システム WOTA BOX」を8台提供
（美馬市、松茂町、板野町、つるぎ町、東みよし町）
- 8月4日 阿波銀行と7市町が「水循環システム WOTA BOX」を8台提供
（阿南市、阿波市、神山町、那賀町、美波町、北島町、上板町）

(2) トイレ支援

- 7月29日 県が大型トイレカー1台を氷川町に派遣

(3) 給水支援

- 7月30日 徳島市が熊本市に給水車1台、サポートカー1台及び市職員4名派遣（第1陣）
- 8月2日 徳島市・小松島市が熊本市に給水車1台、市職員3名派遣（第2陣）
- 8月4日 小松島市が市職員2名交替派遣
- 8月5日 徳島市が市職員3名交替派遣
- 8月7日 小松島市が市職員2名交替派遣

4. 被災者受入支援

(1) 住宅支援

- 8月5日 県内への避難者に対する県営住宅等99戸の申込受付開始

(2) 生活支援

- 8月5日 県内への避難者に対する生活支援給付金の受付開始

5. その他支援

(1) 義援金

- 7月30日 県庁をはじめ、県内5か所に募金箱を設置
- 8月3日 阿波銀行と徳島大正銀行の協力の下、振込受付を開始